

自治センターだより

やまはし

30年9月号

編集と発行 山橋自治センター

発行責任者 十文字 秀 男

発行日 平成30年9月1日

電話 0247-26-1065

F A X 0247-26-3109



石ころアート教室開催

8月11日、古殿中学校の美術非常勤講師の鈴木節雄氏と小豆畑重夫さんを講師に迎え山橋まちづくり委員会・自治センター・子供育成会共催の石ころアート教室が行われた。今年で第3回目となり、子供たち26名・大人が13名の参加でした。

出来上がった作品は11月4日に行われる文化祭に展示します。是非見に来てください。



日本大学で今年も山橋の研究に

日本大学の宮部教授と学生6名は、27日から3日間山橋地区を訪れた。先生には10年以上も前から当地区と係わりを持っており、地区の産業や文化、石ころ多の制作や、石ころアートの事業に助言を頂いている。

学生達は、ドローンを使った空撮や、モデルとなる石の調査、地区民に対するインタビューなどを行った。

28日はまちづくり委員会や地区民など対象に発表会をおこなった。40人が参加した。

山橋長寿会連合会運動会で汗を流す

山橋長寿会連合会(高原栄紹会長)と石川町国民健康保険組合の主催による大運動会が30日自治センター軽運動場で開催された。

会員、来賓など87名の参加で10種目にわたり熱戦を繰り広げた。

開会式では、主催者として、加納町長・高原連合会会長の挨拶があり、来賓として、郷泰隆連合会長・円谷県議などの祝辞を頂いた。

参加者はお昼を一緒に食べ、1日交友を深めていた。



9月の主な行事

日	曜	行事予定	備考	日	曜	行事予定	備考
9	日	敬老会	自治センター	20	木	健寿大学	自治センター
13	木	PC教室 27日	自治センター	21	金	苔玉づくり教室	自治センター
14	金	ふれあい事前会議	自治センター	29	土	石ころ多白河へ	
19	水	ふれあい広場	自治センター				

トロッコ列車で夏を満喫 企画推進員研修渡良瀬溪谷へ

企画推進委員会(渡辺優子会長)は7月28日30年度の研修として、栃木県・群馬県方面に移動研修を行った。朝一番には日光市の足尾銅山を見学した。その後渡良瀬溪谷鉄道のトロッコ列車に乗車し、緑濃い渡良瀬溪谷の景観を楽しんだ。昼食は駅に併設されている列車のレストランで舞茸ご飯でした。

午後は、草木ダムの近くの富廣美術館と足利氏の国指定史跡になっている日本最古の足利学校を見学した。

参加者は盛りだくさんの研修に満足していた。



足利学校の前で



自治協議会福祉部会開催

7月31日自治協議会福祉部会と保険福祉課・地域づくり推進課・社協の合同による第2回目の福祉部会会議が開催された。

今回の会議は調査票を作成し、現況を把握すると言うことで3グループにわかれて討議した。

会議では、調査する内容と、調査の対象者を検討した。次回会議では、調査表をきちんとした様式にして誰がいつ実施するかを決定する。

健寿大学で総合防災訓練

健寿大学(高原栄紹委員長)は、8月16日に行事を行った。今月は秋に行われる町・郡の長寿会連合会の芸能発表会に備えて新しい踊りの練習をした。今年は「お座敷小唄」を練習した。

練習終了後、石川消防署を講師に依頼し総合消防訓練を行った。119番通報の訓練や避難訓練、水消火器を使った放水訓練・煙体験などを行った。

最後に、消防署の職員から「火災から身を守る」等の講話を聴き、訓練を終了した。



産業部会で宮城県へ研修

まちづくり委員会産業おこし部会(大平周一会長)は25日14名の参加で研修をおこなった。

午前中は福島県の道の駅「あつかしの郷」を見学した。

午後は、宮城県加美町の「やくらい土産センター」を見学した。ここは、農事組合法人で会員が200名を超えており農産物を始め、食堂・加工品などを数多く販売している。

部会員も、商品開発の参考になったと思う。

